

# 令和8年度 東京都立八王子西特別支援学校 学校経営計画

東京都教育施策大綱（令和7年3月）東京の目指す教育

「誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育」

## 令和8年度の学校運営方針

- ① 令和7年度の成果の改善と発展（生き生きとした教育活動の提案）
- ② 個の能力の最大限の伸長（系統性のある教育課程整備と効果の明確化）
- ③ 人権を最大限に尊重し、安全・安心で思いやりのある学校づくり
- ④ 開かれた学校、障害児教育の発展に寄与する情報発信の推進
- ⑤ 効率的・組織的な学校運営と教職員のライフ・ワーク・バランスの推進
- ⑥ 子供達のロールモデルとなる教職員集団

## 令和8年度の学校運営方針実現に向けて

子ども達の夢の実現に向け、強い絆と高い誇りをもって教育内容の精選と、教育環境の整備、教育活動全体の充実に、教職員全員が全力で取り組む  
→根底には、優しさ、丁寧さ、おもてなしの精神  
結果を焦らず、小さなことを大切に、それぞれが役割に誇りと責任をもち、協力して果たす

## 1 学校経営理念

- (1) 子供達が、保護者が、都民が満足する教育の提供  
子供達が、保護者が、都民が望む教育を実現する学校を創る
- (2) 社会の中でたくましく生き抜く子供の育成  
「心、身体、頭」を鍛え、新たな価値を創造し発揮する力を育む学校を創る。
- (3) 多様性を尊重し、積極的に社会的役割を果たす子供の育成  
貢献、礼節、思いやり、生命尊重の気持ちと自ら役割を果たそうとする意欲を家庭、地域と連携して育む学校を創る

## 2 目指す学校像 校訓 スローガン

- (1) 目指す学校像
  - ①夢の実現に向け、子供達の命を守り、可能性を最大限に伸ばす学校
  - ②誇りと危機管理意識をもって、高い専門性のある教育を組織的に実現する学校
- (2) 校訓「自律自啓」人から必要な支援を受けながら、自ら情熱をもって学ぶ児童・生徒
- (3) スローガン 「夢と誇り、そして仲間」

### 3 中期的目標と方策 「夢と誇り、そして仲間」のスローガンのもと

たくましく生き抜き、多様性を尊重し、積極的に社会的役割を果たす児童・生徒の育成

(1) 児童・生徒個々の能力を伸長し、豊かな心、健やかな体、確かな学力と社会で生きる力を育てる生き生きとした教育活動の展開

- ① 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」(令和4年3月策定)(総合的な子供の基礎体力向上方策(第4次推進計画))に基づく、発達、障害、体力等の実態に応じた身体能力や運動機能の向上、健康の保持増進に向けた取り組みの推進
- ② 豊かな心を育む芸術・文化教育の充実と個の自己実現に向けての活動の提案
- ③ 児童・生徒の将来像を見据えた12年間の系統的な教育課程の提案

(2) 肢体不自由・知的障害・重度重複障害等の専門性向上と、多様な職種との連携・協力に基づく質の高い教育サービスの提供

- ① 専門性向上研修等の計画的実施、組織的・効果的教育活動展開と「東京グローバル人材計画'20」に基づく英語力向上及び創造的・論理的思考獲得の推進
- ② 根拠に基づいた個別指導計画の作成と、生活年齢と個に応じた教育の充実
- ③ 授業、教材・教具、研修の紹介等の積極的情報発信
- ④ 東京都教育ビジョン(第5次)(令和6年3月策定)及び「未来の東京」戦略(令和3年3月策定)等に基づくデジタル技術活用教育の推進
- ⑤ OJTを活用した若手教員の計画的育成と中堅教員の育成力向上推進

(3) 教育活動の精選と効率化の組織的、計画的な実施、教職員の意識向上による効果的業務遂行、ライフ・ワーク・バランスの推進

- ① 「学校における働き方改革推進プラン」(平成30年2月策定)等に基づく、定時退庁等、ライフ・ワーク・バランス実現に向けた職場環境の整備
- ② コンプライアンス研修等活用した教職員の法令遵守及び社会貢献意識の向上
- ③ 経営企画室との密な連携による、計画的、効率的、効果的な予算の執行
- ④ 会議時間短縮や業務スリム化実施、男性教職員育休取得等の推進

(4) 人権尊重と高い危機管理意識による安全・安心な教育環境整備

- ① 「東京都人権教育プログラム」等活用の服務事故防止研修や体罰面接等の計画的実施及び時事に応じた臨時的研修でいじめや体罰等根絶の環境整備
- ② 避難訓練、事故防止研修及び環境チェックの計画的、定期的実施による危機管理意識向上と、高い安全配慮義務の徹底による事故0達成
- ③ 自殺対策基本法(平成18年法律第85号)及び自殺総合対策大綱(令和4年10月14日閣議決定)等に基づく命や思いやりを大切にする心を育む教育の推進
- ④ 生徒指導提要や(令和4年12月)や「チャレンジサポートプラン」(令和6年10月)を踏まえた不登校・中途退学の未然防止と早期支援推進
- ⑤ 自尊感情や自己肯定感、礼節、貢献意識の向上に向けた活動推進

(5) 地域や多くの人との連携による「開かれた学校」の積極的推進と、特別支援教育のセンター的機能の一層の強化

- ① 12年間を見通したキャリア教育に基づく進路指導の充実と、個々の願い、希望をかなえる地域生活の実現
- ② 保護者・関係者と連携した副籍・学校間交流の計画的実施と、都立学校との交流推進、場面設定による積極的社会参加の推進
- ③ 自立と社会参加に向けた保護者や地域の学校、住民、関係機関等と連携・協力した児童・生徒の育成と、地域の知的障害教育の充実支援
- ④ 地域自治体や地域施設の活動への積極的参加や移動式冒険遊び場等の東京都事業の協働の推進及び校内資源の地域活用推進

(6) 地域特別支援学校との連携強化と医療的ケア等の事業への対応

- ① 都立八王子特別支援学校と都立八王子南特別支援学校と連携した進路指導
- ② 形態食の安全提供と医療的ケアの安全実施の推進

## 4 令和8年度の取組目標と方策

### 方策1 児童・生徒個々の能力を伸ばしながら、豊かな心、健やかな体、確かな学力の育成と社会で生きる力を育てる生き生きとした教育活動展開

- (1) 学習指導要領に基づく系統的教育活動の展開とアセスメントに基づく個別指導計画作成
- (2) くわのみ祭(年1回)、外部講師のダンス授業(通年)とダンスフェスティバル(年1回)、お花植え(年2回)、昼の放送(通年)、読書活動(通年)等による表現能力向上及び全校交流充実とおもてなし・思いやりや助け合いの意識向上(随時)
- (3) 丁寧な実施要項と全校協力による校外活動及び宿泊行事の安全・安心で確実な実施
- (4) ICTを活用した教育活動の充実(授業づくり・通年、教材教具展示会年1回)
- (5) 水泳指導の充実や小相撲体験、中記録会、中プロバスケ見学、高実習報告会、高音楽会、芸術鑑賞教室、美術展応募等を通じた教育活動の活性化と教育課程充実

### 方策2 知的障害・重度重複障害教育の専門性向上と、グローバル人材の育成、進路指導の充実、多様な職種との連携・協力に基づく質の高い教育サービス提供

- (1) 専門性向上研修・進路指導研修(年50回以上)及び研究授業(年250回以上)実施
- (2) タブレット端末活用(通年)及び授業活用情報発信(年10回以上)
- (3) 八王子西スタンダード再構築と略案・教材整備の教科指導の充実(PJ研究)
- (4) 自立活動専門性向上(年3回)と教育活動全般での自立活動の指導の充実(新規)
- (4) 英語教育のALT及び各授業における外部専門員活用で授業力向上継続(30人)
- (5) 歯科医・歯科衛生士による摂食及び歯科指導、がん教育(講師)で保健指導充実

### 方策3 教育活動の精選と効果的業務遂行、人材育成、ライフ・ワーク・バランス推進

- (1) 電子掲示板等活用の連絡体制整備と組織的課題解決の徹底(通年)
- (2) 自己申告の活用(年3回)及び意識向上研修(年12回)、学年主任研修等運営能力向上研修(年3回新規)人材活用のプロジェクト充実による管理職候補・主幹・主任育成
- (3) 定時退庁推進日(月1回)と業務分担徹底、超過勤務の上限設定(月30時間年360時間以内)、メンタルヘルス研修(年2回)と随時相談で働きやすい職場づくり徹底
- (4) 予算調整会議と主幹活用による計画的、効率的予算執行(執行率100%)

### 方策4 人権尊重と高い危機管理意識による安全・安心教育環境整備

- (1) 主任・副主任活用の迅速な事故対応等危機管理体制の整備・SNS指導徹底(通年)と、いじめ・体罰防止研修(各年3回以上)、意識向上研修(年12回)と外部講師招聘の人権研修(年1回)実施で大きな事故0達成(通年)、確実な一人通学対応(エアタグ・マチコミ発信等)
- (2) 地域警察・消防と連携した防災訓練(避難訓練)(年12回)の計画的実施と、二次避難準備(年2回)、校舎内外の危険箇所整備と安全点検・環境整備、通学指導の徹底(通年)
- (3) 防災委員会・学校サポートチーム(年2回)、不登校対応(通年)
- (4) いじめ対応・災害・電車遅延等、有事対応マニュアルの改善と随時作成

### 方策5 地域や多くの人との連携のもと、「開かれた学校」の積極的推進と特別支援教育のセンター的機能の一層の強化

- (1) キャリア教育に基づく個別指導計画の作成(年2回)、進路指導(通年)
- (2) 副籍交流(通年)、都立学校含む学校間交流充実(年10回以上)
- (3) 学校説明会(年3回)、学校公開(年2回)、学校日記(行事・授業紹介年間180回以上)、喫茶店営業(週2回)で開かれた学校推進
- (4) 地域連携活動(喫茶、ビルクリ、太鼓部年8回)、交流ダンス会(年1回)、プロバスケ招聘(年2回)等積極的地域連携
- (5) 移動式冒険遊び場(年5回)、校舎貸出(随時)、八王子市役所と連携の緊急時対応、卒業生の会(年1回)、地域事業所見学(年2回)、事業者説明会(2日)、事業所本校見学会(年1回新規)

### 方策6 特別支援学校連携強化と新規事業への対応

- (1) 地域対象進路交流会・見学会(年3回以上)実施
- (2) 形態食委員会及び医療的ケア委員会設置(各年2回)と専門医連携の安全・安心な形態食の提供及び安全・確実な医療的ケアの実施